

## 第14回沼津市議会定例会

### 一般質問

\* 一般質問は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

令和4年9月26日、27日、28日

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
1	3番 平野謙 *一問一答	1 本市における教育環境の充実について (1) 市立小中学校における教職員の負担について ① 教職員の勤務環境の現状と認識 ア 時間外勤務の状況と認識 イ 教職員の配置状況や正規・正規以外の教職員の比率と、それに対する認識 ウ 教職員の多忙化が教育に与える影響への認識 ② 教職員の負担軽減に向けた取組 ア 負担軽減に向けた取組状況 イ 各種支援員の配置状況 ウ 各種支援員の活用における評価と課題 エ 本市独自の取組に対する認識 (2) 教育環境の充実に対する市長の認識	市長 教育長
2	22番 水口淳 *一括方式	1 防災行政無線のデジタル化に伴う危機管理対策について (1) 防災行政無線のデジタル化導入時における、戸別受信機の新規設置に対する国の財政措置の検討 (2) デジタル化に対応した戸別受信機の設置の検討 2 ヘダ号の造船に関わる歴史的資産の保存・活用について (1) 歴史的資産に対する認識 (2) 歴史的資産の顕在化・活用 (3) 戸田造船郷土資料博物館の移転	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
3	1番 浅田 美重子  *一括方式	<p>1 本市におけるインクルーシブ教育推進について</p> <p>(1) 各ステージでの取組状況</p> <p>(2) 教職員養成の取組</p> <p>(3) インクルーシブ教育推進計画策定の必要性に対する認識</p> <p>2 母子健康手帳について</p> <p>(1) 親子健康手帳等への名称変更に対する認識</p> <p>(2) 電子化の取組状況と今後の可能性</p>	市長 教育長 関係部長
4	8番 霞 恵介  *一括方式	<p>1 出産の支援について</p> <p>(1) 妊産婦健康診査事業について</p> <p>① 多胎妊娠健康診査に対する助成内容と実績</p> <p>(2) 不妊治療費に対する助成について</p> <p>① 不妊治療と仕事の両立支援に対する施策</p> <p>② 保険適用となった不妊治療制度の内容発信と現状把握</p> <p>③ 今後の不妊治療費助成制度への考え方</p> <p>2 ヤングケアラーへの支援について</p> <p>(1) ヤングケアラーの現状について</p> <p>① ヤングケアラーの県の実態調査に対する本市の見解</p> <p>② 本市独自のヤングケアラーの実態調査の推進</p> <p>③ 子どもの権利を守るためにヤングケアラーに対する市政の役割</p> <p>④ これからヤングケアラーの把握方法と支援対策</p> <p>⑤ 学校とスクールソーシャルワーカーとの関わりと支援体制</p>	市長 教育長 関係部長

順番	氏 名	要 旨	答弁を求める者
5	24番 渡部 一二実 *一括方式	<p>1 本市における地区センターの建て替え及び移設に関する考え方について</p> <p>(1) 建物の規模感に関する当局の認識について</p> <p>① 沼津市公共施設マネジメント計画（削減率）との関係性</p> <p>② 沼津市個別施設計画（予算）との関係性</p> <p>③ 公共施設との合築の範囲</p> <p>(2) 指定避難所である場合の具備機能について</p> <p>(3) 「ゼロカーボンシティ NUMAZU 2050」への対応策について</p> <p>2 本市における男性職員の育休100%取得宣言の必要性について</p> <p>(1) 男性職員の育休100%取得に関する認識について</p> <p>(2) 「産後パパ育休」制度の開始に向けた取組について</p> <p>(3) 男性職員の育休100%取得を後押しする（仮称）休業補償制度の検討について</p>	市長 関係部長
6	26番 高橋 達也 *一括方式	<p>1 鉄道高架事業について</p> <p>(1) 鉄道高架事業費の見直し</p> <p>(2) 費用便益比（B／C）に対する認識</p> <p>(3) 鉄道高架関連事業費の見直し</p> <p>2 本市の長期的な財政の見通しについて</p> <p>(1) 検証作業の着手</p> <p>(2) 検証作業の公表</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
7	25番 渡邊 博夫 *一括方式	<p>1 地域包括ケアの推進と在宅医療と介護の連携について</p> <p>(1) 地域包括ケアの推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域包括支援センターの機能強化           <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域包括支援センターへの支援体制の整備</li> <li>イ 地域ケア会議の活用</li> <li>ウ 地域包括支援センター運営協議会による運営の適正化</li> </ul> </li> <li>② 生活支援体制の整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 生活支援コーディネーターの配置と協議体の設置</li> <li>イ 在宅生活応援サービス提供者の拡充</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 在宅医療と介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 資源の把握と課題の抽出           <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地域の医療・介護の資源の把握</li> <li>イ 在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討</li> </ul> </li> <li>② 在宅医療と介護の連携体制の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築・推進</li> <li>イ 在宅医療・介護連携に関する相談支援</li> <li>ウ 医療・介護関係者の研修</li> <li>エ 地域住民への普及啓発</li> </ul> </li> </ul> <p>2 新型コロナウイルス感染症や物価高騰、円安等における本市産業への影響とその支援について</p> <p>(1) 産業への影響に関する現状認識等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市内中小企業の景況感</li> <li>② 産業の現状認識</li> </ul> <p>(2) 事業者への支援状況について</p> <p>(3) 今後の事業者支援の取組について</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
8	12番 小澤 隆 *一括方式	<p>1 沼津市都市空間デザインガイドラインについて</p> <p>(1) 歩行者空間へのベンチやデッキの設置            ① 設置に向けた考え方            ② 許認可や条例の必要性</p> <p>(2) 広場への出店</p> <p>(3) シンボルロードに対する考え方</p> <p>(4) 「沼津らしさ」の認識</p> <p>(5) 空き地活用公園制度の現状と活用</p> <p>(6) 民間への周知</p> <p>2 教育現場のデジタル化について</p> <p>(1) 欠席届のオンライン化</p> <p>(2) 学級通信や保護者への手紙などのペーパーレス化</p> <p>(3) タブレットなどを活用した部活動連絡</p> <p>(4) 外部の教師などによる遠隔支援</p> <p>3 市立図書館における拉致問題関連図書の充実について</p>	市長 教育長 関係部長
9	5番 小泉宣子 *一括方式	<p>1 自分らしいライフスタイルを実現できるまちについて</p> <p>(1) 働き方改革の推進とワーク・ライフ・バランスの実現            ① 女性の就労支援に対する取組            ② 女性デジタル人材育成プランに対する認識と取組</p> <p>2 安全・安心のまちについて</p> <p>(1) 避難行動要支援者の支援体制            ① 全件名簿と同意者名簿作成の進捗状況と課題            ② 全件名簿の情報提供における災害の基準と提供方法            ③ 個別避難計画作成の進捗状況と今後の取組            ④ 福祉避難所の現状と課題及び今後の取組</p>	市長 関係部長
10	16番 岡田進一 *一括方式	<p>1 世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関連団体について</p> <p>(1) 世界平和統一家庭連合（旧統一教会）に対する本市の認識</p> <p>(2) 世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関連団体と本市の関わり</p> <p>(3) 世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関連団体に係る相談への対応</p>	市長 関係部長

順番	氏 名	要 旨	答弁を求める者
1 1	28番 川 口 三 男  *一問一答	1 中心市街地まちづくり戦略等に基づく本市の将来像を市民と共に創り上げていく円滑な事務執行と事業効果の到達の認識について (1) 沼津駅周辺総合整備事業のまちづくりの事業内容と完成時における効果の認識 (2) 市民と共にまちづくりを進めるに当たって沼津市事務分掌条例及び同規則にのっとった対応についての認識 (3) 鉄道高架化事業の実施に伴う本市の将来像の認識 (4) 市制100周年を契機とした市勢発展に向けた考え方	市長 関係部長
1 2	18番 山 下 富 美 子  *複合	1 鉄道高架事業の事業費増額及び事業期間の延伸について (1) 県の事業認可変更に伴う事業再評価について ① 事業再評価の公表前と公表後における県等との協議等 ② 現時点での本市の認識と対応 (2) 沼津市の財政への影響と見通し等について ① 沼津市長期財政に関する試算 ② 地方債残高 ③ 公共施設等の整備・更新に係る投資的経費 (3) 事業投資効果（費用便益比）に対する考え方	市長 関係部長
1 3	17番 江 本 浩 二  *複合	1 有機農業産地づくり推進について (1) 本市の有機農業の現状 (2) 本市の有機農業推進の課題 (3) 国の推進体制と他市の動き (4) オーガニックビレッジ宣言に対する認識 2 世界平和統一家庭連合（旧統一教会）と市長の関わりについて (1) 教会施設への訪問 (2) 団体の反社会的な活動への認識 (3) 選挙後の挨拶・お礼の状況 (4) 表敬訪問などの対応	市長 関係部長

順番	氏 名	要 旨	答弁を求める者
14	15番 梅 沢 弘  *一問一答	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 鉄道高架事業の是非を問う住民投票の実施について</p> <p>① 鉄道高架事業費のさらなる増加や、他市（本市）の住民投票事例も踏まえた中での、本市の課題解決策への市長の認識</p> <p>(2) 社会資本の老朽化に対応した賢い縮小社会づくりについて</p> <p>① 地域住民との粘り強い対話の必要性</p> <p>② 本市における社会資本の老朽化の現況と認識</p> <p>③ 現実的な解決策</p> <p>(3) 本市の最重要課題である人口減少問題に対する最善の施策について</p> <p>① 本市人口の現況（国立社会保障・人口問題研究所の予測値と本市が作成した沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンとの比較）とその認識</p> <p>② 人口増施策の検討状況</p> <p>③ 子育て支援策の充実に対する考え方</p>	市長 関係部長